

日本史探究

- 1 次のA・Bの各文章を読み、以下の間に答えなさい。解答は1つだけ選んで、記号をマークしなさい。設問中の史料には、表記を変えたところや、省略したところがある。

A (ア) に都を置いた①天智天皇(大王)が672年に死去すると、その子である大友皇子が朝廷の中心となった。これに対して、大王の弟で吉野に隠棲していた大海人皇子が挙兵して、壬申の乱が勃発した。大海人皇子は、自らの勢力圏があった美濃に脱出して本拠地と定め、各方面から朝廷の所在地を攻撃した。奈良県桜井市にある(ウ)である箸墓古墳の周辺などで激戦が繰り広げられ、両軍に多大な犠牲者が出たとみられる。②702年に作成された現存最古の戸籍の1つである御野国戸籍^{みののくに}には、身体に障碍^{しょうがい}をもつ高齢者について記載があるが、その中には壬申の乱における戦傷者もいたと考えられている。1ヶ月以上に及ぶ戦いの末、大友皇子の朝廷は崩壊し、大海人皇子は天武天皇として即位した。この勝利を支えたのが、吉野での隠棲中から大海人皇子に付き従い、壬申の乱では指揮官として活躍した村国男依^{むらくにのおより}や③身月広ら^{むげつのひろ}、美濃出身の舎人たちだった。④天武天皇とその妻である持統天皇の代には中国を模範とした国家の建設が急速に進み、律令国家の基礎が築かれたのである。

問1 空欄 (ア) (ウ) に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の中から選びなさい。

- ① ア—飛鳥浄御原宮 ウ—出現期の前方後円墳
- ② ア—飛鳥浄御原宮 ウ—全国最大の前方後方墳
- ③ ア—近江大津宮 ウ—出現期の前方後円墳
- ④ ア—近江大津宮 ウ—全国最大の前方後方墳

問2 下線部①の人物の事績に関する文Ⅰ～Ⅲを年代順に並べたものとして最も適切なものを、次の中から選びなさい。

- Ⅰ 朝鮮半島で倭の軍勢が唐・新羅に大敗したことをうけて、水城や朝鮮式山城を築いた。
- Ⅱ 蘇我本宗家を滅ぼした直後に行われた政治改革の中で、所有していた屯倉と人民を大王に提供した。
- Ⅲ 初の全国的戸籍を作成し、軍事動員を見すえて人民の掌握をはかった。

- ① Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ ② Ⅰ—Ⅲ—Ⅱ ③ Ⅱ—Ⅰ—Ⅲ
- ④ Ⅱ—Ⅲ—Ⅰ ⑤ Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ ⑥ Ⅲ—Ⅱ—Ⅰ

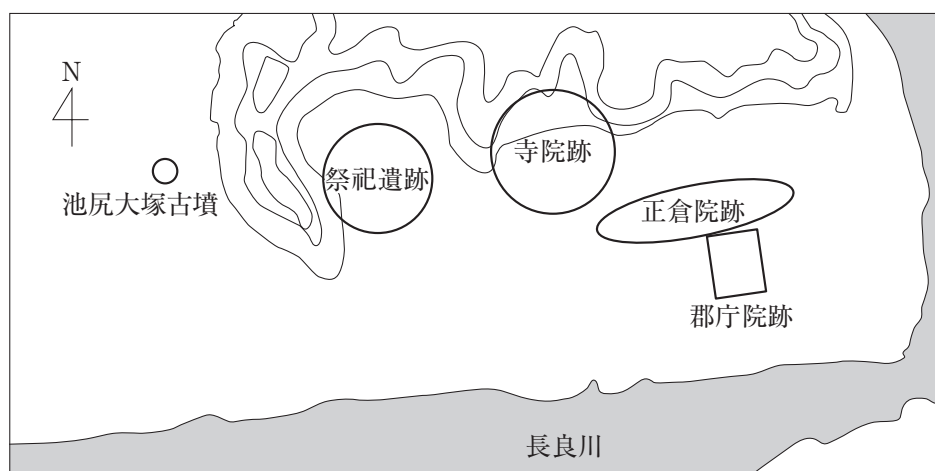
問3 下線部②に関連して、古代の戸籍に関する次の文X・Yの正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の中から選びなさい。

- X 律令制下の戸籍は毎年作成され、租税を徴収する台帳として用いられた。
- Y 9世紀になると、口分田を多く獲得するために女子を男子と詐称する偽籍が横行するようになった。

- ① X—正 Y—正 ② X—正 Y—誤
- ③ X—誤 Y—正 ④ X—誤 Y—誤

問4 下線部④の人物は、後の美濃国武義郡（現在の岐阜県関市・美濃市など）の出身だったと考えられる。律令制下の武義郡の役所跡と考えられるのが、岐阜県関市の^{みろくじかんが いせき}弥勒寺官衙遺跡である。弥勒寺官衙遺跡とその周辺に広がる遺跡群の様子を記した図とその説明文を読み、古代の郡司や郡の役所について推論できる内容として最も適切なものを、次の中から選びなさい。

図



説明文

- ・郡庁院跡 郡の役所の中心であり、郡司による政務や儀式が執り行われていたと考えられる。
- ・正倉院跡 主に地方で用いられる租税が収納される正倉と呼ばれる倉が建ち並んでいた。
- ・寺院跡 郡司一族の氏寺的性格をもちつつ、郡の役所とも関係する寺院だったと考えられる。塔と金堂の基壇と礎石が地表に残されている。
- ・祭祀遺跡 郡の公的な祭祀が執行されていたと考えられる。祭祀に用いられた木製品や、^{くりや}「厨」「寺」などと記された土器が見つかった。
- ・池尻大塚古墳 7世紀前半以降に築造された大型の方墳。郡司一族につながる豪族の墓とみられる。

- ① 古代の郡の役所には、調を納める倉が建ち並んでいたと考えられる。
- ② 古代の郡の役所の祭祀の場では、寺院に關係する物品は忌避されていたと考えられる。
- ③ 郡司の一族は、地域で仏教信仰を主導する役割を果たしていたと考えられる。
- ④ 郡司の一族は、律令制の成立とともに中央から派遣されて、旧来の豪族を排除して土着したと考えられる。

問5 ㉞の人物らが活躍した時期の出来事や文化に関する内容を含む作品の組み合わせとして最も適当なものを、次の中から選びなさい。

- | | |
|--------------|-----------|
| a 『上宮聖徳法王帝説』 | b 『日本書紀』 |
| c 『万葉集』 | d 『古今和歌集』 |

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

B 美濃国の墨俣^{すのまた}（現岐阜県大垣市）は、かつての長良川と木曾川との合流点に位置しており、東海道と東山道の連絡道路と河川とが交差する地点でもあったため、古くから水陸交通の要地となっていた。13世紀後半に阿仏尼が記した紀行文である『（㊦）』には、墨俣に船を並べた浮橋が架けられていた様子が記されている。こうした立地から、中世に東と西の勢力が交戦する際に、墨俣はたびたび激戦の舞台となった。㊧治承・寿永の乱では、源頼朝が派遣した源行家らの軍勢と㊨平重衡を大将とする追討軍が交戦し、源行家らが撃退されている。その後、京都を制圧した源義仲に対して源頼朝が軍勢を差し向けた際にも、墨俣で合戦が起きている。㊩承久の乱では、朝廷側が墨俣に防衛の拠点を立てていたが、進撃する幕府軍に突破されている。㊪南北朝時代にも、南朝の重臣で『神皇正統記』を著した（㊫）の子が、墨俣付近で北朝方と交戦した。前近代の主要な戦闘は交通の要衝で発生する場合が多いが、墨俣はその代表的な事例といえることができる。

問6 空欄（㊦）（㊫）に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の中から選びなさい。

- | | |
|-----------|--------|
| ① ㊦—十六夜日記 | ㊫—北畠親房 |
| ② ㊦—十六夜日記 | ㊫—二条良基 |
| ③ ㊦—方丈記 | ㊫—北畠親房 |
| ④ ㊦—方丈記 | ㊫—二条良基 |

問7 下線部㉔の時期の歴史に関する次の史料X・Yと、史料を参照する際の注意点に関する文a～dの組み合わせとして最も適当なものを、次の中から選びなさい。

X 『平家物語』 Y 『吾妻鏡』

- a 琵琶法師によって広められた軍記物語であるため、史実とは異なる内容が含まれている点に留意する必要がある。
- b 仏教の影響を受けた神道の理論に基づいているため、史実を恣意的に解釈している部分もみられる点に留意する必要がある。
- c 摂関家出身の人物が著述しているため、天皇・上皇や摂関家に同情的な記述が多い点に留意する必要がある。
- d 鎌倉幕府の公式の歴史書であるため、幕府や北条氏の側に立った記述が含まれている点に留意する必要がある。

- ① X— a Y— c ② X— a Y— d
- ③ X— b Y— c ④ X— b Y— d

問8 下線部㉕の人物は、奈良を攻撃した際に大規模な火災を引き起こして興福寺や東大寺などを焼亡させたため、後に処刑されている。これに関連して、東大寺の被災と復興に関する文として最も適当なものを、次の中から選びなさい。

- ① この時焼亡した東大寺の大仏は、聖武天皇の在位中に完成していた。
- ② 東大寺の正倉院は、この時焼亡してしまい、鎌倉時代に再建された。
- ③ 東大寺の再建の際には、勧進上人の重源が各地をまわって寄付を募った。
- ④ 再建された東大寺の南大門は、最新の禅宗様という建築様式で造られた。

問9 下線部㊸に関連して、承久の乱に際して後鳥羽上皇側が発した命令に関する次の史料の内容について述べた文X・Yの正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の中から選びなさい。

右、内大臣宣^{せん}すらく、勅^{ちよく}うけたまわるに、近ごろ、関東の成敗と称し、天下の政務を乱す。わずかに將軍の名を帯ぶるといえども、なおもって幼稚^{よわい}の齡にあり。しかる間、かの義時朝臣、ひとえに言詞を教命にかり、ほしいままに裁断^{とひ}を都鄙^{とひ}にいたす。あまつさえ、己の威をかがやかし、皇憲を忘るるがごとし。これを政道に論ずるに、謀反というべし。早く五畿七道諸国に下知し、かの朝臣を追討せしめよ。かねてまた、諸国莊園守護人地頭ら、言上を経べきの旨あらば、おのおの院庁に参りて、宜しく上奏を経て、状に随いて聴断すべし。

X 後鳥羽上皇側は、北条義時が幼少の源実朝の実権を奪って、恣意的な政治を行っているとして非難している。

Y 後鳥羽上皇側は、鎌倉幕府が滅亡した後は、院庁で武士に対して裁断を行う体制を築こうとしていたと考えられる。

- | | |
|-----------|-----------|
| ① X—正 Y—正 | ② X—正 Y—誤 |
| ③ X—誤 Y—正 | ④ X—誤 Y—誤 |

問 10 下線部㊦について、南北朝の動乱に関する文Ⅰ～Ⅲを年代順に並べたものとして最も適当なものを、次の中から選びなさい。

- Ⅰ 足利直義を中心とする勢力と高師直を中心とする勢力の間で武力衝突が起こり、その後 10 年近く続く抗争が始まった。
- Ⅱ 足利尊氏が、敵方に占領された鎌倉を制圧するために派遣された際に、所属する勢力から離反した。
- Ⅲ 足利尊氏が、畿内での反乱を鎮圧するために派遣された際に、所属する勢力から離反して六波羅探題を攻め落とした。

- | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-------|
| ① | Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ | ② | Ⅰ—Ⅲ—Ⅱ | ③ | Ⅱ—Ⅰ—Ⅲ |
| ④ | Ⅱ—Ⅲ—Ⅰ | ⑤ | Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ | ⑥ | Ⅲ—Ⅱ—Ⅰ |

- 2 次のA・Bの各文章を読み、以下の間に答えなさい。解答は1つだけ選んで、記号をマークしなさい。設問中の史料には、表記を変えたところや、省略したところがある。

A 江戸時代の対外関係は、㉗キリスト教禁圧を柱とした鎖国体制であったと説明されることが多い。この「鎖国」という用語は、19世紀初頭、元オランダ通詞志筑忠雄が、かつて元禄時代に出島オランダ商館に滞在した医師ケンペルの著書『日本誌』から訳出した造語である。ケンペルによれば、日本は長崎を通してオランダとのみ交渉を持つ「国を閉ざした」状態であるが、そのことが日本の平和と繁栄に有益であると評価したのである。もとよりケンペルは、㉘日本と周辺諸国等との関係にも触れており、「国を閉ざした」とは、オランダを除くヨーロッパ諸国との関係において意識されたことであった。

19世紀初頭、この㉙ケンペルの見解が注目されたのはなぜだろうか。それは、1792年、大黒屋光大夫ら漂流民を伴って来航したラクスマンの通商要求に対抗しうる明確な論理が求められていたことも関係しよう。

その後、㉚ナポレオン戦争による中断をはさみ、1804年、レザノフが長崎に入港し通商を求めた際、幕府は定められた通信の国、通商の国以外とは新規に関係を持たないのが祖法であるとの論理で要求を拒絶する。ここに、いわゆる「鎖国」観が、幕初以来の体制認識として定式化される契機があった。

しかし、㉛日米和親条約調印ののち、1858年12月、㉜日米修好通商条約調印について説明するため上京した将軍使者は、面会した武家伝奏に対し、「寛永以来の御旧制に候えども、鎖国の御法は御改めこれ有り」と述べたように、もはや「鎖国」は克服すべき「旧制度」となったのである。

問 11 下線部㊦に関連する文 X・Y の正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の中から選びなさい。

X 幕府は、神仏信仰の否定、信仰によって団結する恐れ、布教を介した侵略の可能性などを勘案して全面的な禁教令を発するとともに、島原・天草一揆後には、絵踏や、仏教以外を禁止する寺請制を通して厳しい監視を続けていった。

Y 明治新政府は旧幕府同様の禁教政策を継続したが、浦上教徒弾圧事件などにより列国の強い抗議をうけたため、キリスト教禁止の高札を撤去し、キリスト教を黙認せざるを得なくなった。

- | | |
|-----------|-----------|
| ① X—正 Y—正 | ② X—正 Y—誤 |
| ③ X—誤 Y—正 | ④ X—誤 Y—誤 |

問 12 下線部㉠に関連する文として最も適切なものを、次の中から選びなさい。

- ① 対馬の宗氏と朝鮮の間で結ばれた己酉約条により、釜山に倭館が設置され、宗氏が対朝鮮貿易を独占する一方、朝鮮からは使節が来日し、日朝両国の文化交流をもたらした。
- ② 薩摩藩の支配下に入った琉球王国では、検地による石高制が敷かれ、中国との朝貢貿易が継続されたほか、琉球国王の代替わりごとに慶賀使が幕府に派遣されるなど、二重の外交体制がとられた。
- ③ 蝦夷地では、松前氏に交易の独占権が与えられ、アイヌとの交易権を知行として与える場所請負制が採られたが、1669 年、松前藩の支配に抗うコシャマインの戦い^{あらが}が起きた。
- ④ 幕府は、長崎を窓口として欧州の文物を輸入し、バタヴィアの東インド会社の支店にあたる出島オランダ商館の長が提出する風説留から海外情報を得ていた。

問 13 下線部㉔に関連して、以下の史料は、1829 年 12 月、南町奉行筒井政憲による幕府への意見書である。史料を説明した文 X・Y の正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の中から選びなさい。

蘭人ケンプル鎖国論などの類、御国地の儀を彼此^{かれこれ}申し・・・和解^{わげ}（＝翻訳）致し差上げ候者これ無く候えば、右等の書は奇書・珍書などと申し、下々の者ども買取り、和解玩弄致し、御隠密の筋を下々にて知り得候いて・・・下々にては右の書を伝写^{はや}致し取り囃し、中には、かほどの儀を上向（＝支配層）にて御存知これ無くは御油断なる御事などと彼此御政事の批判致すまじくとも申し難く・・・

X 「鎖国論」などの翻訳書が、写本として社会に流布している様子が述べられている。

Y 幕府は「鎖国論」などの翻訳書の入手に出遅れており、それを政治的油断であるとして批判されたことを問題視している。

- | | |
|-----------|-----------|
| ① X—正 Y—正 | ② X—正 Y—誤 |
| ③ X—誤 Y—正 | ④ X—誤 Y—誤 |

問 14 下線部㉕と最も関係の深い出来事を、次の中から選びなさい。

- | | |
|-----------|------------|
| ① モリソン号事件 | ② グローニン事件 |
| ③ シーボルト事件 | ④ フェートン号事件 |

問 15 下線部④・㉠の両条約およびその改正交渉について述べた文として最も適当なものを，次の中から選びなさい。

- ① 幕末の日本は，不平等条約体制に投げ込まれた結果，④で治外法権を認め，㉠で関税自主権を放棄するとともに，片務的最恵国待遇を受け入れることとなった。
- ② 山県内閣の青木周蔵外相は，ロシアの動きを警戒するアメリカと条約改正予備交渉を行い，治外法権の撤廃などで合意したが，大津事件が起こり頓挫した。
- ③ 第2次伊藤内閣の陸奥宗光外相は，日清戦争の直前，領事裁判権の撤廃と関税率引上げ，相互対等の最恵国待遇および内地雑居を内容とする日英通商航海条約の調印に成功し，ほかの欧米諸国もこれに続いた。
- ④ 残された関税自主権の回復は，第一次世界大戦後の1911年，改正条約満期にともない，第2次桂内閣の小村寿太郎外相により達成された。

B 日韓関係をめぐっては、様々な課題が取り沙汰されているが、重要な背景として、徴用工をめぐる裁判など、アジア諸国に対する我が国の戦後責任の問題が横たわっている。

1951年に締結された[㊦]サンフランシスコ平和条約の第14条などでは、日本の在外資産の喪失などを事実上の賠償支払いとみなし、それ以上の賠償を求める国は、日本と個別に交渉することが規定されていた。また、賠償支払いは、生産物と役務によることとなったため、賠償は被害者個人に渡らず、日本の資本輸出の梃子^{てこ}の役割を担うこととなり、被害国民に不満を残すこととなった。

日本の植民地となった朝鮮半島については、1965年に締結された（㊧）によって、ひとまず両国（朝鮮民主主義人民共和国は除く）の国交は正常化されるとともに、日本は大韓民国政府を「朝鮮にある唯一の合法的な政府」としたのである。また、1910年以前に日本と大韓帝国の間で締結された条約・協定は「もはや無効である」ことが確認されたが、これは、これらの条約・協定が当時は有効だったとする日本側と、締結当時から無効であったとする韓国側との妥協の産物、玉虫色の「解決」であった。1905年の[㊨]第二次日韓協約については、韓国皇帝はその無効を訴えるため、（㊩）で開かれた万国平和会議に密使を送る事件も起きている。

一方、侵略により甚大な被害を与えた中国に対しては、1972年、田中角栄首相が訪中し、[㊪]日中共同声明によって両国の国交が正常化した。1978年には日中平和友好条約が結ばれたが、その後中国政府は、共同声明で放棄した賠償請求権には「民間・個人の請求権は含まない」との公式見解を表明し、波紋を呼ぶこととなる。

戦時下、過酷な被害を受けた人々への補償問題は、ややもすれば国家間の問題としてのみ捉えられがちだが、何より侵害された人権の回復こそがこの問題の本質ではないか、という声にも耳を傾ける必要がある。

問 16 下線部㊦について説明した文として最も適当なものを、次の中から
選りなさい。

- ① ソ連やポーランドは条約案に異論を唱え、会議にも出席しなかった。
- ② インドは条約案に賛同し、会議に出席して条約に調印した。
- ③ ビルマやユーゴスラヴィアは異論を持ちつつも出席し、最終的には条約調印に応じた。
- ④ フィリピンは条約に調印したが批准を留保し、その後、日本との交渉で賠償問題を解決したことで国交を回復した。

問 17 空欄（ ㉔ ）に入る語句として最も適当なものを，次の中から選
びなさい。

- ① 日韓基本条約 ② 日韓共同宣言
③ 日韓4協定 ④ 日韓平和条約

問 18 下線部㊦に該当する史料として最も適当なものを，次の中から選
ばさい。

- ① 韓国皇帝陛下は韓国全部に関する一切の統治権を完全、且つ永久に日本国皇帝陛下に譲与す。
- ② 韓国政府は外国との条約締結、^{その}其他、重要な外交案件、即ち外国人に対する特権譲与、^{もし}若くは契約等の処理に関しては、予め日本政府と協議すべし。
- ③ 日本国政府は、其の代表者として韓国皇帝陛下の^{けっ か}闕下に一名の統監を置く、統監は専ら外交に関する事項を管理する為め京城に駐在し、親しく韓国皇帝陛下に内謁する権利を有す。
- ④ 朝鮮国は自主の邦にして日本国と平等の権を保有せり。^{じ こ}嗣後、両国和親の実を表せんと欲するには、^{ひ し}彼此互に同等の礼義を以て相接待し、^{こう しんえつさいけん}毫も侵越猜嫌する事あるべからず。

問 19 空欄 (コ) に入る地名として最も適当なものを、次の中から選
びなさい。

- ① ロンドン ② パリ ③ ハーグ ④ ジュネーブ

問 20 下線部㊦に関する文として適当でないものを，次の中から選びなさい。

- ① 声明の中で，中国は日中両国民の友好のため，日本に対する戦争賠償の請求を放棄すると宣言した。
- ② 日本が中華人民共和国を正当な政府と認めたことで，台湾との外交関係は一時悪化したが，その後も正式な国交関係は続き，貿易や人的交流など密接な関係が持続している。
- ③ アメリカの中国接近策に促されたもので，日本の田中角栄首相と中国の周恩来首相が，北京の人民大会堂で共同声明に調印した。
- ④ 日本が戦争を通じて中国国民に重大な損害を与えた責任を痛感し，深く反省することをうけ，両国が戦争終結を確認した。

- 3 次の文章を読み、以下の間に答えなさい。解答は1つだけ選んで、記号をマークしなさい。

織豊期は、長い中世の戦乱の時代が近世の太平の時代へと向かう転換期だった。この時代を中心とする桃山文化は、室町時代以来の文化を基盤としつつ、新興の大名や豪商によって担われた豪壮華麗な文化であった。

桃山文化を象徴するのが、城郭建築である。安土城や㊦聚楽第・伏見城などがその代表であり、現存する㊧彦根城と㊨姫路城は当時の姿をよく伝えている。城郭の多くは、大規模な天主（天守）を中心に、幾重もの堀をめぐらし、巨大な石垣を築くなどの様式を見せており、武力で天下を治めた大名の姿勢をよく表している。

城郭内には、大名の居館を兼ねた書院造の御殿が設けられ、㊩雄大な構図と華麗な色彩で描かれた障壁画や、特徴ある彫刻が施された欄間などがしつらえられた。

障壁画の中心となった狩野派では、(㊪) が水墨画と大和絵とを融合させて、新しい装飾画を大成し、門人とともに多くの作品を残した。また、㊫狩野派以外にも障壁画や水墨画のすぐれた作品を残した人物が登場した。

㊬室町時代に発展した茶の湯は織田信長や豊臣秀吉らの武将や、堺や博多の豪商に愛好されて流行し、茶道の流行とともに華道や香道なども発達した。芸能では、大名や庶民の娯楽であった能に加え、(㊭) の巫女であったと伝わる阿国が京都で始めた㊮かぶき踊りが人々の関心を集めた。また(㊯) から伝来した楽器を基にした三味線の伴奏で操り人形を動かす人形浄瑠璃も語られはじめ、小歌も庶民の間で人気を得た。

また、この時代、南蛮貿易がさかんになり、宣教師の活動が活発になるにつれて、㊰多くのヨーロッパの文物がもたらされた。

問 21 下線部㉗・㉘の地図上の位置の組み合わせとして最も適切なものを、次の中から選びなさい。

地図



- | | |
|-------------|-------------|
| ① ㉗— a ㉘— c | ② ㉗— a ㉘— d |
| ③ ㉗— b ㉘— c | ④ ㉗— b ㉘— d |

問 22 下線部㉙は、1951（昭和 26）年に国宝の指定を受け、1993（平成 5）年には、（ ㉚ ）とともに、日本で初の世界文化遺産となった。空欄（ ㉚ ）に入る語句として最も適切なものを、次の中から選びなさい。

- ① 東大寺 ② 薬師寺 ③ 清水寺 ④ 法隆寺

問 23 下線部㉛に関して、障壁画には墨の濃淡を用いた水墨画のほかに、金箔や華麗な色彩を用いた手法が使われた。その手法の名称として最も適切なものを、次の中から選びなさい。

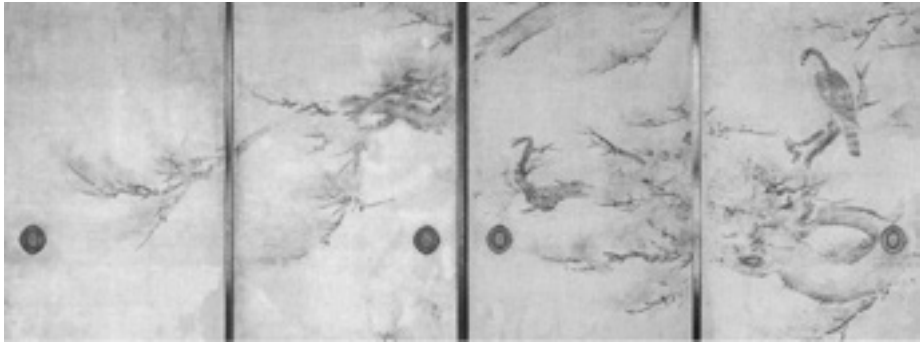
- ① 濃絵 ② 螺鈿 ③ 蒔絵 ④ 金銀泥絵

問 24 空欄（ ㉜ ）に入る人物として最も適切なものを、次の中から選びなさい。

- ① 狩野正信 ② 狩野元信 ③ 狩野永徳 ④ 狩野探幽

問 25 空欄（ ㊥ ）の人物の作品として最も適当なものを，次の中から
選びなさい。

①



②



③



④



問 26 下線部㉔に関連する文 X・Y・Z の正誤の組み合わせとして最も適当なものを、次の中から選びなさい。

X 南蛮屏風の多くは、後に江戸幕府の御用絵師になる住吉派の画家によって描かれた。

Y 長谷川等伯は、水墨画では『松林図屏風』、金碧画では『智積院襖絵』を残したとされる。

Z 海北友松は、武人的で個性的な作品が多く、代表作に『山水図屏風』がある。

- | | |
|---------------|---------------|
| ① X—正 Y—正 Z—正 | ② X—正 Y—正 Z—誤 |
| ③ X—正 Y—誤 Z—正 | ④ X—誤 Y—正 Z—正 |
| ⑤ X—誤 Y—正 Z—誤 | ⑥ X—誤 Y—誤 Z—誤 |

問 27 下線部㉕に関連して、千利休の説明文 X・Y の正誤の組み合わせとして最も適当なものを、次の中から選びなさい。

X 堺の豪商出身で、草庵茶室と佗茶を完成させた。造作したとされる妙喜庵待庵が有名である。

Y 織田信長・豊臣秀吉に仕えたが、とくに秀吉が身分や貧富の別なく自由に参集を求めた北野大茶湯では中心的役割を担った。

- | | |
|-----------|-----------|
| ① X—正 Y—正 | ② X—正 Y—誤 |
| ③ X—誤 Y—正 | ④ X—誤 Y—誤 |

問 28 空欄 (㉖) (㉗) に入る語句の組み合わせとして最も適当なものを、次の中から選びなさい。

- | | |
|---------------|---------------|
| ① ㉖—出雲大社 ㉗—対馬 | ② ㉖—伊勢神宮 ㉗—琉球 |
| ③ ㉖—伊勢神宮 ㉗—対馬 | ④ ㉖—出雲大社 ㉗—琉球 |

問 29 下線部㉔に関する次の説明文のうち、適当でない箇所を選びなさい。
すべて適当である場合は、㉔をマークしなさい。

説明文

かぶき踊りとは、異様な風体をした傾奇者^{かぶき}の踊りの意で、室町時代にはじまった町衆の①風流踊りや当時流行していた②念仏踊りを広く取り入れて成立した。当時は女の一座で女歌舞伎といわれたが、江戸時代初期の風俗取り締まりによって禁止され、少年が演じる③若衆歌舞伎が盛んになったが、これも禁じられて、17世紀半ばから現在のような成年男子による④野郎歌舞伎だけとなった。これにより、女子の役を演じる⑤女形が発達した。

問 30 下線部㉕に関連して、ヴァリニャーニによって活字印刷機が伝えられ、宗教書や文典、日本古典などが主にローマ字体で刊行されたが、その書物として適当でないものを、次の中から選びなさい。

- | | |
|--------------|-------------|
| ① 『日葡辞書』 | ② 『天草版平家物語』 |
| ③ 『天草版伊曾保物語』 | ④ 『天草版万葉集』 |